

# 10月に百里基地で日米軍事訓練開始！ すずむ日米軍事一体化・戦争協力を反対しよう！

スアコミは10月半ばごろから、沖縄県の嘉手納基地の米空軍（F15）戦闘機と百里基地のF15戦闘機が共同軍事訓練を行なうと報道しました。「日米再編計画」に基づく共同軍事訓練はアメリカへの戦争協力を一段と高めるものです。憲法9条を踏みこじる共同軍事訓練は糾弾されなければなりません。

また、国民は海外に派兵されている自衛隊の撤退を強く求めています。改憲勢力の癌細胞はアメリカの世界軍事戦略とそれに加担する日本政府にある事はいまや、国民の前に明らかになりました。

米軍機ぐるな茨城実行委員会は、訓練日時が発表され次第ただちに代表団を上京させ防衛省に中止の「申し入れ」を行なう。また、訓練の第1日目には百里基地に申し入れをおこなう事などを決めました。緊急な取り組みになりますが行動日時が決まり次第お知らせしますのでご参集ください。

< 「9条の会」 交流集会のよびかけ >

## 9条の会の花を県内いっばいに拡げるために

秋の平和行動第3弾

現在、多くの会員が「9条の会」の運動に携わり努力されています。その活動は多くの教訓と成果をあげて改憲阻止の力の一翼を担っています。また、多くの悩みや困難にも直面しているのも事実です。県平和委員会は今年の運動方針で成果を積んでいる所、つくったけれども運動がなかなか進まない所、これから作るうとして努力している所の会員相互の意見交換・交流をする事を決めました。下記の要領で実施しますので各平和委員会から積極的な参加をお願いします。

記

と き： 11月3日（土・憲法発布の日）  
午前10時～午後4時

と ころ： 県立青少年会館（県立歴史館前）

実施内容： 前段で県内「9条の会」の状況などの報告・

その後、3つのグループに分かれての話し合い。

## 10/21米軍機ぐるな、秋の集会を成功させよう！

日米共同軍事訓練の真っ只中に行なわれる上記の集会はまさに抗議集会ともなり、集会を成功させることは県民へのアピールに極めて大きな意義を持ちます。また、百里での日米共同訓練という生きた学習材料を前にして、日米軍事研究で著名な新原さんの話は日米の軍事訓練の実態が良く理解できると思います。各平和委員会は3～5名以上の参加を目標に取り組んで頂きたいと思ひます。

記

と き： 10月21日（日）午後1時半～4時半

と ころ： 県立青少年会館（県立歴史館まえ）

集 会： 第1部 講演

「米軍と自衛隊の戦争計画はここまでできている」

講 師： 新原 昭治さん（国際問題研究家）

第2部 「実行委員会」の報告

・提案と話し合い

## 沖縄戦/パネル展 多くの人に見てもらいました！

守谷平和の会は、8月5日から12日まで平和パネル展と題して、今回3回目で、“沖縄戦”を取り上げてみました。日程的には大変短い期間でありましたが、市役所を訪れ、ロビーをのぞかれて行く人が多くおられました。

そして、アンケートにも18名の方が協力していただき、小さな子供連れで熱心に見学していく若いお母さんも何人かいました。

見学された人たちに感想を聞きますと、「暑い中ご苦労様です。平和パネル展ありがとうございました。沖縄のこと、広島・長崎とともにみんなに知ってほしいですね。」

年配の方は当手を振り返って、二度とあのような惨状を思い出したくないと話していました。

（守谷平和の会ニュースNO35号より）

## 「9月9日9時9分」 憲法を守るうの行動

花だいこん平和の会 中山 弘子

北海道・函館の住民でつくる「道南九条の会」が全国の9条の会に、9月9日9時9分に憲法9条を守るアピール行動をしよう！と提起しました。私たち城南病院の職員もこの呼びかけに応え行動しました。病棟に入院中の患者様には「どうして変えるの？平和憲法」のチラシをお配りし、日曜検診で来院の方にはチラシと「9条うちわ」をお渡ししました。秋風が吹き始めた9月でしたが、すてきなうちわねと快く受けとっていただきました。また医局は年1回のキャンゾの朝でしたので、藤井側ダム周辺でキャンゾを楽しむ家族ずれに「9条うちわ」を配り九条を守るうをアピールしました。

## 平和かわら版

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahnei@amber.plala.or.jp

No.483

月3回 発行

2007.10.5



## 秋の平和行動 一水戸宣伝行動一

水戸みなみ平和の会 神長壮行

07年9月27日県の宣伝カーは26日からみとみなみ平和の会が担当して、元気に宣伝を始めました。

26日は市街地中心部の南町、泉町、大工町、五軒町を午前中、念いりに練り歩き（正しくは走り）ました。午後は城東、浜田、若宮団地から元吉田、吉沢、千波、笠原にも脚をのびしました。茨城県平和委員会、つて何だ？と言いたげに上げ上げと見る人がけっこうおられます。前後だけではなく、両サイドにも団体名が入ったほうがよかったです。と思います。

27日は午前10時から約1時間、江尻議員に行動をともにしていただき、人や車に目立つ場所で宣伝しました。

午後はけやき台、百合ヶ丘、大場町、元石川町、酒門町の一部にも脚を踏み入れました。明日はこれまでに抜け落ちた道を縫いながら大洗、茨城町にまで越境するつもりです。担当は神長、山本の2名です。

28日は大洗に入りました。「私も憲法を変えるのは反対です。頑張ってくださいね。」演説を始めると複数の婦人が声をかけてきました。「声が聞こえたので」と車で駆け付けた方もいました。今のミヤソウの軍事政権が自国民に銃を向けている現実過去の日本を彷彿させます。人々の記憶は決して未だ風化していません。「沖繩の集団自決に軍は関与してい



二コス前で演説する菊地さん。

かった」と言いくるめようとする今の日本の政治情勢に危惧を抱く人は確実にふえているようです。

午後は茨城町の住宅地を流してみました。人影はほとんど見かけませんでした。稲刈りの時期も過ぎ、田畑も人影はありません。日差しが強く暑かったせいもあるでしょう。午後4時には、見川の平和会館に戻りました。

## 07年平和の旅 (土浦平和の会)

期日 11月10日(土) 11日(日)

参加費 2万円 (宿泊費交通費見学費小宴会)

申し込み締切り 10月10日 (18人で締切り)

江戸下町情緒の残る蔵の街川越を散策しよう。原爆の図を原画

で見よう丸木美術館(東松山市)秩父事件の地を尋ねて明治民権

運動の歴史を学ぼう。宿泊は老舗梁山泊の天然温泉で美肌作り。

## アウシュグアイツツと温泉を訪ねる一泊二日の旅

日時 10月18日~19日 午前9時30分 石岡市役所集合

宿泊 中ノ沢温泉(磐梯・猪苗代湖)

費用 約17000円

申し込み 石岡平和の会

植田 26-1823

山口 26-4428

杉本 22-6254

八郷平和の会 町田 43-3064

柳岡 43-3138

## ドイツ・ポーランド・ピースツアーに参加して (前号から続き)

さくらのまち日立平和の会 古川 義徳

多種の共存に対して眉間にしわを寄せる人を時に見ることがある。日本では、知識人を名乗る人の中にも見る

ことがある。いっばしの平和活動家の中にも類似の態度を見ることがある。それは、己の無知や弱さを隠し卑屈に内にこめる内心や理由を他のせいだということなどに始まりがあるのではないだろうか。

自身の不安を、他を排他することで安堵させようとする競争原理が、今も起きている人類のいさかいの中心にあるのは周知だ。現今の、米国のイラクをはじめとした政略は、国家のイイズムと合わせてことさらその代表と言えるのではないか。米政府の「正当性」を通そうとする姿に、彼らの発達したという資本主義と共に、わが日本政府も同影の下で走ろうとすることに日々怒りが増す。

1940年からドイツがおこなった、ポーランドにおけるアウシュビッツをはじめとした大量殺戮は、特定の人たち以外を排除しようとする「進んだ」人たちの画策であった。

ドイツ人全てが特別な恐ろしい人類ではなかったのはもちろんだが、多くの国民が無関心であったことや、保身のために無言であったところに、今日においても指摘される多くの類似点・問題点を包含提示している。

このたび、ポーランドを訪れ、アウシュビッツ、ビルケナウ収容所の実態を見学し、ガイド氏の話聞いて感じたが、

あの悲劇のユネスコ世界遺産の中に、平和と共存できない競争社会の行く末を見たような気がしてならない。  
オシナイエンチム(アウシュビッツ第一)収容所でのガイド氏は「この過去の現実を良く見ていただいて、よく考えていただきたい」という主旨のことを幾度も繰り返した。即ち、この非道をおこなったのは「特別の人間ではなく、みなさんと同じ人びとだったのでないか」ということを示唆している。  
子どもたちいたるまで競争原理が浸透し、巷には氣力をなくした若者がつくり出される日本の昨今、60数年前の不安な時代と類似していると言われる先輩の声を想い起こす。  
ポーランド・アウシュビッツは年間の日本人訪問者数は7000人を超えるということだが、さらに増えたいと願う。そして互いに自分の位置をよく理解できるようにしたいと自分に向かっても特に強く思う今日である。

事務局便り

教科書検定意見撤回を求め、早稲田大学に11万人。早速政府は検定意見撤回に一步踏みこむ動き。国民の声がかたを動かしているのを実感、感動！茨城の空に米軍機が10月中頃にやってくる。早速抗議の準備10月21日米軍機を成功させ、沖繩に連帯し、百里基地の日米共同訓練を止め(加)